

NEC TODAY 株主のみなさまへ



Orchestrating a brighter world

世界の想いを、未来へつなげる。



2014年度 第2四半期累計期間
(2014年4月1日～2014年9月30日)

日本電気株式会社

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当年度上期の世界経済は、米国において個人消費や企業業績を中心に堅調に推移しました。欧州では英国およびドイツが比較的堅調に推移したものの、フランスや南欧諸国で成長が鈍化しました。また、一部の新興国においても成長が鈍化しました。一方、日本経済は、消費税率の引き上げによる影響等で、個人消費や住宅投資を中心に落ち込みました。また、企業においても一部の産業で生産活動や投資活動が減速しました。

このような事業環境のもと、当年度上期の売上高は1兆3,248億円と前年同期に比べ583億円(4.2%)減少しました。営業利益は、前年同期に比べ211億円改善し、215億円となりました。また、当期純損益は125億円の利益となり、前年同期に比べ386億円改善しました。

しかしながら、中間配当につきましては、事業環境について不透明な部分が多いことから、誠に遺憾ながら見送りとさせていただきます。株主のみなさまに深くお詫び申し上げます。通期業績計画の確実な達成と4円の期末配当の継続に向けて取り組んでまいります。

当社は、2013年4月に発表した「2015中期経営計画」において、社会価値創造型企業への変革を

宣言しました。社会価値と企業価値を両立し、社会課題を解決することによって自らも持続的に成長できる企業へと変革することで、創業100年を超える歴史を持つ当社にとって次の100年の基礎を形づくりたいと考えています。

このような考えのもと、本年6月には新たな事業ブランドメッセージ「Orchestrating a brighter world 世界の想いを、未来へつなげる。」を策定しました。また、この上期は、注力領域のひとつであるスマートエネルギー事業の強化を目的とした蓄電システム事業の買収や海底ケーブル事業における大型受注など、「社会ソリューション事業」のグローバル展開を進めました。

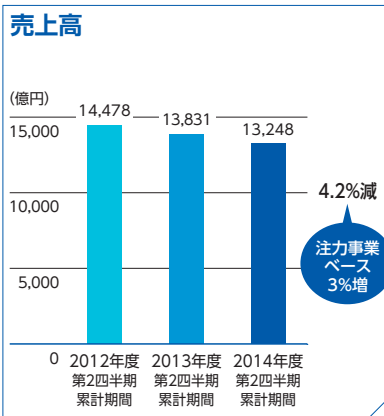
株主のみなさまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年11月

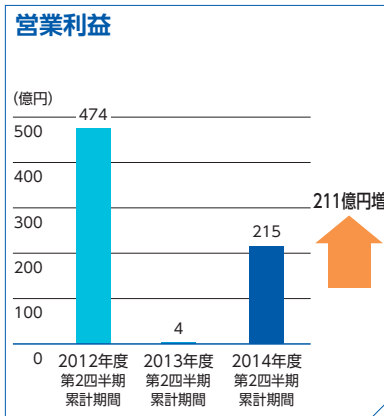


代表取締役 執行役員社長

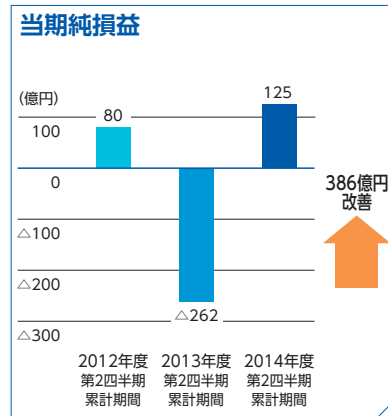
遠藤信博



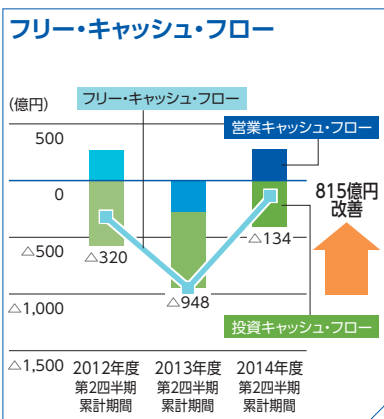
事業の非連結化の影響などにより減少したものの、現在注力する事業ベースの売上高は約3%の増収



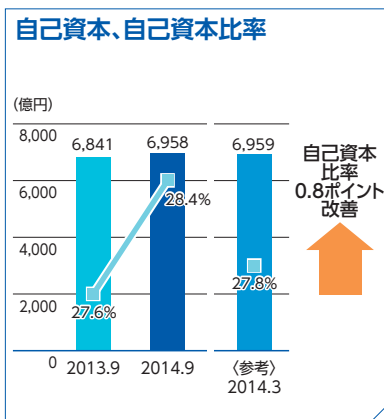
パブリック事業の売上が増加したことや携帯電話端末事業の改善などにより増益



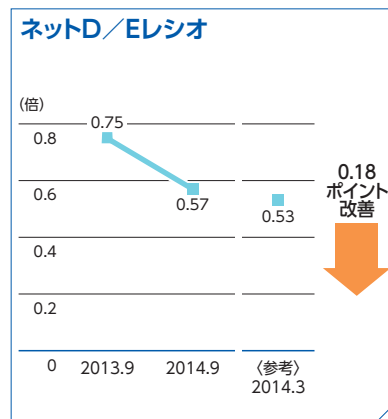
営業利益の増加や事業構造改善費用の減少などにより改善



営業キャッシュ・フローの増加および投資キャッシュ・フローの支出減により改善



主として当期純利益の計上により自己資本が増加し、自己資本比率は前年同期より改善



主として有利子負債残高の減少により前年同期より改善

上期の主な成果と取り組み

世界トップクラスの蓄電システム事業会社 「エナジー ソリューションズ NEC Energy Solutions社」を設立

電力会社および企業向けに大規模・大容量蓄電システムのシステム・インテグレーションを提供する、A123 Energy Solutionsの買収手続きが完了し、新会社「エナジー ソリューションズ NEC Energy Solutions社」の事業を開始しました。今後、世界トップクラスの導入実績をもとに、北米、欧州をはじめ世界各地の大手電力事業者を主に対象とした蓄電システムの構築など新たな事業機会を創出していきます。

世界No.1の高速・高精度な顔認証技術を グローバルに展開

米国国立標準技術研究所 (NIST) が実施した顔認証技術ベンチマークテストの「静止画像からの顔照合部門」において、2009年・2010年に続く3回連続の第1位評価を獲得しました。NECの顔認識技術は、アルゼンチン共和国ティグレ市の街中監視システムに導入されており、不審車両を見つける「行動検知」や不審車両を特定する「ナンバープレート認証」など、先進機能とともにティグレ市の安全に貢献しています。



アルゼンチン ティグレ市の街中監視システム
オペレーションセンター

衛星インテグレーションセンターが稼働

人工衛星の組み立てや評価・試験などを行う「衛星インテグレーションセンター」の稼働を開始しました。これにより、既存工場と合わせて最大8機の人工衛星を並行して組み立て可能となります。国内外における環境監視・災害監視・測位などの衛星インフラ整備需要に対応するとともに、アジアをはじめとする新興国の衛星需要などを積極的に取り込み、事業拡大を目指します。



大型スペースチャンバー

オーストラリア国防省のサーバおよび ストレージの運用管理業務を受注

オーストラリア国防省のデータセンター統合プロジェクトにおいて、運用管理業務を受注しました。本プロジェクトを受託し推進するロッキードマーチン・オーストラリア社をとおして、同省の高いセキュリティが求められる情報を扱うデータセンター内のサーバやストレージを、NECが一元的に運用・管理するサービスを提供します。

SDN※の導入実績が拡大 国内外で200システム以上が稼働

SDNは、NECが推進する社会ソリューション事業における注力領域の1つであり、国内外で200以上のシステムが既に稼働しています。西日本高速道路(株)(NEXCO西日本)では災害対応を強化し、将来の柔軟なサービス拡充にも対応。名古屋市立大学病院では医療現場の安全性・利便性とネットワークのセキュリティの両立を実現しました。

※SDN(Software-Defined Networking):ネットワークをソフトウェアで制御する概念



アジア・太平洋における海底ケーブル 敷設プロジェクトを相次ぎ受注

海底ケーブル敷設におけるこれまでの納入実績、最先端の技術力およびプロジェクト遂行力が高く評価され、日米を結ぶ「FASTER^{ファスター}」や、東南アジアと米国本土を結ぶ「SEA-US^{シー ユーエス} (Southeast Asia-United States)」などの大型プロジェクトを相次ぎ受注しました。



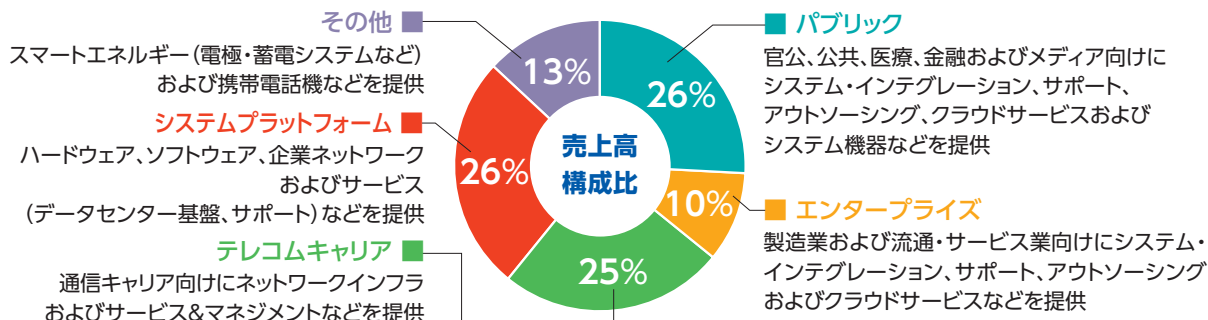
「2015中期経営計画」達成に向けて、新事業ブランドメッセージを策定

Orchestrating a brighter world

世界の想いを、未来へつなげる。

NECが注力する社会ソリューション事業を世界中のお客さまやパートナーにより深く理解いただくとともに、NECグループが一丸となって社会ソリューション事業を加速することを目的として、本年6月に「Orchestrating a brighter world 世界の想いを、未来へつなげる。」を新たな事業ブランドメッセージとして策定しました。これは、社会ソリューション事業による安全・安心・効率・公平という社会価値の提供をとおして、世界中の人々と互いに協奏しながら、より豊かで明るい希望に満ちた暮らし・社会・未来を創り上げていく、という当社の強い決意を表現したものです。

セグメント情報



パブリック事業

売上高 官公向け、公共向けが堅調に推移したことなどにより増収

営業利益 売上が増加したことなどにより増益

上期の取り組み

- サイバー攻撃対策の導入・運用を支援する
「サイバーセキュリティ・ファクトリー」本格稼働
- 「故障予兆監視システム」を中国電力(株)に納入



エンタープライズ事業

売上高 流通・サービス業向けが減少したことなどにより減収

営業利益 費用効率化などにより増益

上期の取り組み

- アジア太平洋地域を起点として海外小売業向けソリューションを強化
- ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®((株)ユー・エス・ジェイ)の「ユニバーサル・エクスプレス®・パス」の管理システムを刷新

© Universal Studios. CR14-3802



テレコムキャリア事業

売上高 海外事業が増加したものの、国内事業が減少したことなどにより減収

営業利益 次世代ネットワーク技術であるSDN関連の投資費用が増加したことなどにより減益

上期の取り組み

- (株)NTTドコモと第5世代移動通信技術における実験で協力モバイルコアネットワークの仮想化実証実験に成功



システムプラットフォーム事業

売上高 企業ネットワークが減少したことなどにより減収

営業利益 採算性向上や費用効率化などにより増益

上期の取り組み

- NECフィールディング(株)の完全子会社化が完了
- クラウド関連システム、サービスの提供・強化



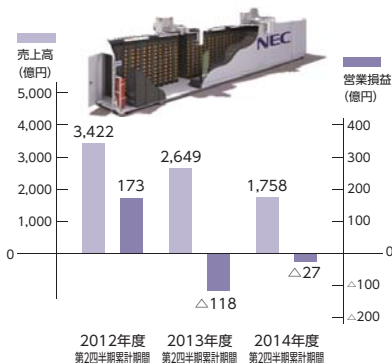
その他

売上高 携帯電話の出荷台数が減少したことや、インターネット・サービス事業などを非連結化したことなどにより減収

営業損益 携帯電話端末事業の赤字解消などにより改善

上期の取り組み

- 英国大手電力会社へ欧州最大クラスの大容量リチウムイオン蓄電システムを納入



日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号 (03)3454-1111

株式の状況 (2014年9月30日現在)

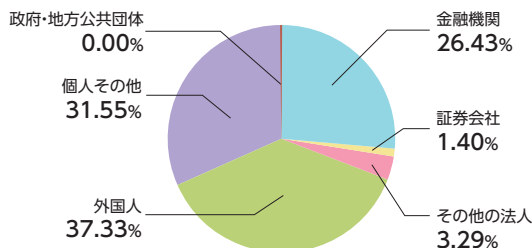
発行可能株式総数 7,500,000,000株
 発行済株式の総数 2,604,732,635株
 株主数 213,244名

大株主(上位10名)

	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	138,264	5.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	118,773	4.57
ザ チェース マンハッタン バンク 385036	61,321	2.36
NEC従業員持株会	53,239	2.05
日本生命保険相互会社	41,978	1.62
住友生命保険相互会社	41,000	1.58
クレディ・スイス・セキュリティーズ (ユーエスエー) エルエルシー エスピーシーエル フォー イーエックスシーエル、ピーイーエヌ	35,408	1.36
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	33,408	1.29
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティ	32,544	1.25
ザ バンク オブ ニューヨーク メロン エスエーエヌアイ 10	30,000	1.15

*持株比率は、自己株式(5,788,539株)を控除して計算しています。

所有者別状況



株主・投資家情報につきましては、
以下ホームページもご参照ください。

■ IRホームページ

<http://jpn.nec.com/ir>

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 定時株主総会の基準日 毎年3月31日
 剰余金の配当の基準日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 単元株式数 1,000株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎0120-782-031
 (インターネットホームページアドレス)
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告方法

当社の公告方法は、電子公告(当社ホームページへの掲載)とします。ただし、電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載する方法とします。

(公告用ホームページアドレス) <http://jpn.nec.com/ir>

【株式事務に関するお問い合わせ】

住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取請求等のお手続きにつきましては、お取引されている証券会社にお問い合わせください。証券会社とお取引のない場合は、上記の三井住友信託銀行株式会社の電話照会先にお問い合わせください。

NECグループビジョン2017

人と地球にやさしい情報社会を
 イノベーションで実現する
 グローバルリーディングカンパニー

・本報告書に記載されている億円単位の業績数値は、億円未満を四捨五入して表示しています。

・本報告書に記載されている計画および戦略は、将来の予測であって、リスクや不確定要素を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要素により、これらと大きく異なる結果となる場合があります。

・NECは、日本電気株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。その他すべての名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

・NECは、ユニバーサルスタジオジャパン®のオフィシャル・マーケティング・パートナーです。

